

見るのが楽しくなる 目のひみつ

The Magic of Eyes

2025年2月刊行予定

今泉忠明 [監修]

さいとうあずみ [絵]

A4判変型(横216×縦276mm)
上製糸かがり / 72頁 / フルカラー
定価2,750円(本体2,500円)⑩

“見える”ってどういうことなんだろう？

あなたの目、疲れていませんか？ 鮮やかなイラストや写真を用いながら、目の役割や機能、視覚情報、動物との違い、目の進化やしぐみ、歴史、心理面も含めてくわしく紹介する、子どもと大人がいっしょに楽しめる知識本。

●本書の特徴

類書なし いままでに類書のなかった、体の各部位ごとの面白図説

見開きですぐ読める 体の不思議を見開きごとにひとつのトピックで紹介

図版満載 鮮やかな描き下ろしイラストや写真をふんだんに使用

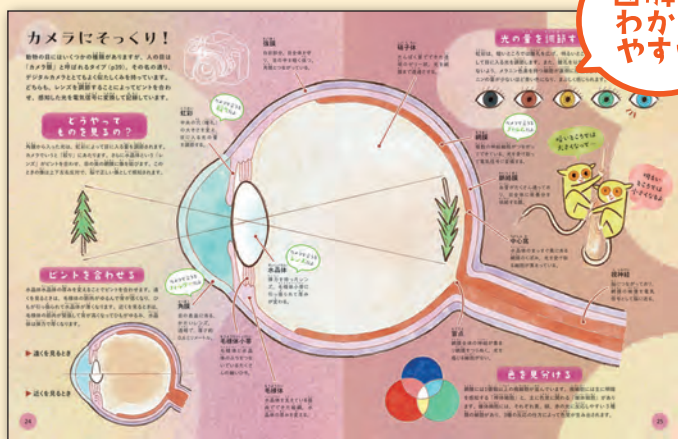
ナビは人気動物 サル、ウサギ、ワニ、ゾウ、ライオンなど子どもに人気の動物が紹介

知識本 7～9歳以上向けだが中高生や大人でも十分に発見のある知識本の内容

今泉忠明先生監修 哺乳類研究の権威による精緻な監修



図解で
わかり
やすい!



※書影、見開き画像は作成中のものにつき、修正の可能性があります。

著者略歴

今泉 忠明 (いまいすみ・ただあき)…… 1944年東京生まれ。東京水産大学(現東京海洋大学)卒業。国立科学博物館で哺乳類の分類学・生態学を学ぶ。文部省(現文部科学省)の国際生物計画(IBP)調査、環境庁(現環境省)のイリオモテヤマネコの生態調査などに参加。上野動物園で動物解説員を勤める。主な著書に『アニマルトラック』(自由国民社)、『動物の衣食住学』(同文書院)、『進化を忘れた動物たち』(講談社)、『地球絶滅動物記』(竹書房)、『野生ネコの百科』(データハウス)、『かわいいネコには謎がある』(講談社)、『行き場を失った動物たち』(東京堂)、『珍獣学入門』(幻冬舎)、『山と森の動物たち』(朝日出版社)など。他に図鑑LIVE『動物』、『危険生物』(Gakken)、『ざんねんないきもの事典』シリーズ(高橋書店)など監修書籍多数。

シリーズ刊行予定

※タイトル、内容等は現時点のものであり、変更することがあります。

- ・見るのが楽しくなる 目のひみつ (2025年2月)
- ・聞くのが楽しくなる 耳のひみつ (2025年5月)
- ・食べるのが楽しくなる 口のひみつ (2025年7月)
- ・嗅ぐのが楽しくなる 鼻のひみつ (2025年9月)
- ・知ると楽しくなる 毛のひみつ (2025年11月)
- ・動かすのが楽しくなる 手のひみつ (2025年12月)



創元社

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

https://www.sogensha.co.jp/

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662

FAX 06-6233-3111

創元社新刊注文書

番線印

条件:新刊委託

書名

今泉忠明監修 / さいとうあずみイラスト

見るのが楽しくなる目のひみつ

A4判変型 / 72頁

ISBN 978-4-422-41181-1 C0047

本体2,500円

冊数

冊

担当者名

年 月 日

※申込締切:2025年 1月20日

※搬入予定:2025年 2月 4日

☆締め切り日を過ぎた場合は注文扱いで出荷いたします。

※担当者名未記入の場合、取次店都合で
配本がなくなる可能性があります。